

同時発表：北海道

令和7年10月14日

高校生向け物流施設体験会を開催します！

～ 海と陸の物流現場で物流の重要性を体験 ～

北海道運輸局では、一般社団法人札幌地区トラック協会及び北海道と共催により**10月24日（金）**に石狩湾新港及び石狩湾新港地域各施設において、高校生を対象に物流施設体験会を開催します。

この物流施設体験会では、無人で稼働する「フォークリフト」など**自動化された倉庫内の保管や荷役の仕組み**を見学するとともに、**海と陸をつなぐ巨大なクレーンでコンテナ貨物を積み下ろしする現場**を見学することにより、**物流の「今」を体験**してもらいます。また、講義では物流事業者等を招いて**物流現場における「生」の声**を伺います。

体験会を通じて、**物流産業の重要性を理解し、物流業界への関心を高めてもらうこと**を目的としております。

記

- (1) 日 時 令和7年10月24日（金） 9時00分～15時00分
- (2) 場 所 物流施設体験会：石狩湾新港及び石狩湾新港地域各施設
（石狩湾新港 花畔埠頭／東洋水産（株）石狩新港物流センター
／（株）エース 石狩第七物流センター）
講 義：北海道札幌国際情報高等学校
- (3) 参加者 北海道札幌国際情報高等学校 グローバルビジネス科 1年生 120名
- (4) 概 要 学生を30名ごとに、午前施設見学コース（計2班）、
午後施設見学コース（計2班）に分け、合計4コースで施設を見学します。
- (5) 取 材 取材・撮影を希望される場合は、別添取材申込書によりご連絡をお願いします。
申込締切り：10月21日（火）12：00まで
- 【共 催】 北海道運輸局、（一社）札幌地区トラック協会、北海道
【協 力】 北海商科大学、石狩開発（株）、石狩湾新港管理組合、
東洋水産（株）、（株）エース（順不同）

行程、見学施設の
詳細は別紙にて掲載

<お問い合わせ先>

北海道運輸局交通政策部 環境・物流課 【担当】山本、若松
電 話：011-290-2726

施設見学

時 間	場 所
9 : 3 0 ~ 1 0 : 4 0	東洋水産(株) 石狩新港物流センター (小樽市銭函5丁目61-9)
1 0 : 5 0 ~ 1 2 : 0 0	(株)エース 石狩第七物流センター (石狩市新港南2丁目718-1)
1 3 : 0 0 ~ 1 3 : 2 0	石狩湾新港 花畔埠頭 (国際コンテナ輸送基地)

※上記時間は、第1～4班のうち第2班の行程になりますので、こちらにご同行いただけますようお願いいたします。

講 義

※北海道札幌国際情報高校にて開催

時 間	講 師	テーマ
9 : 1 0 ～ 9 : 4 0	(株)杉本運輸 代表取締役 杉本 憲昭 氏	「物流のやりがいと未来」
9 : 5 0 ～ 1 0 : 2 0	丸吉ロジ(株) 代表取締役 吉谷 隆昭 氏	「オンリーワンの鉄の物流 会社を目指して！～強みの 見つけ方と生かし方～」
1 3 : 5 0 ～ 1 4 : 1 0	北海道総合政策部交通政策局 交通企画課 物流企画担当課長 松田 雅宏 氏	「身近な物流課題と私たち にできること」
1 4 : 2 0 ～ 1 5 : 0 0	富良野通運(株) 代表取締役 永吉 大介 氏	「海へ騎りゆく人々～国際 物流の現場から～」

見学施設



石狩湾新港 花畔埠頭（国際コンテナ輸送基地）

荷役作業車
（リーチスタッカー）ガントリークレーンによるコンテナ荷役作業
（写真提供：石狩湾新港管理組合）

ガントリークレーンやリーファーコンテナ用コンセントなどが整備され、冷凍冷蔵貨物にも対応できる。道内最大級のセメントサイロがあり、セメント輸送に対応。

“海から陸へ”、“陸から海へ”巨大なガントリークレーンでコンテナ貨物を積み下ろしする壮大な物流を体感。世界規模で物が運ばれ、自分たちの生活に密着していることを学ぶ。



東洋水産（株） 石狩新港物流センター（小樽市銭函5丁目61-9）



石狩新港物流センター



移動ラック

水産加工をはじめ「マルちゃん」ブランドで知られる総合食品メーカー。

北海道最大級の大型冷蔵倉庫を見学。
無人で稼働する移動ラック、**-25度の冷蔵倉庫**を体感。

（写真提供：東洋水産（株））



（株） エース 石狩第七物流センター（石狩市新港南2丁目718-1）



無人フォークリフト



石狩第七物流センター

商品の運送や保管業務だけでなく、調達から在庫管理まで包括的な物流業務を展開する総合物流企業。

無人フォークリフトや電動パレットラックなどによる
「今」そして「未来」の物流自動化を体感。

（写真提供：（株）エース）

北海道運輸局交通政策部 環境・物流課 担当あて

(締切 10月21日(火) 12:00)

申込先メール:hkt-kanbutsu-sa1tsu@gxb.mlit.go.jp

【お問合せ先】 011-290-2726

取材申込書

■取材箇所（取材希望箇所の□にチェックをお願いします。）

《10月24日(金)》

【施設体験】

☐石狩湾新港花畔埠頭

☐東洋水産（株）石狩新港物流センター

☐（株）エース 石狩第七物流センター

【講義】

☐物流に関する講義（取材希望講座： ）

■会社名及び部署名、所在地

■取材者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載願います）

①（代表者）

②

■車両情報 ※石狩湾新港花畔埠頭の取材を希望する方のみ記入願います。

・台数： 台

・ナンバー： 車名：

：

：

■連絡先（代表者の連絡先）

—

—

■テレビカメラ持ち込みの有無

（該当するものに○をつけてください）

有 ・ 無

※集合場所、集合時間は申し込んだ後にこちらからご連絡いたします。

※ご記入いただきました個人情報につきましては、本件に関する事項以外では使用いたしません。